



## サンモールスマールファンディング レポート第三弾

### 「株式会社広島元氣いっぱいプロジェクト」

広島元氣いっぱいプロジェクトは、人々に元氣と健康を届けたいということで、健康づくり・体力づくりを中心に様々なサービスを提供されている会社です。

今回は、コロナで縮こまっている子どもの心と体をのびのびと解放したいという目的でオリジナルの体操を考案するためにこのサンモールスマールファンディングに応募されました。



オリジナル子ども体操はこの楕円のボール(PAPEPOボール)を使った体操で、ボールに描かれた絵が大切なポイント。

株式会社広島元氣いっぱいプロジェクト  
代表取締役 岩崎浩美さん



このボールを使うメリット  
空気が少し抜けたくらいが柔らかくて扱いやすい。  
楕円のボールは転がる向きが定方向なので運動効果が高まりやすい。  
イラストがあると子どもたちはボールに集中しやすくなる。  
パンダの向きと、パンダが持っているボールの中のロケットの向き  
がボールの向きを説明しやすいので子どもたちに伝わりやすいとい  
う利点がある。ということです。

そこで、このボールを使った体操をロケットとパンダにちなんで  
「**ロケパン体操**」とネーミングされたそうです。

このロケパン体操のボールを使って実際に体操をしている大朝こども園に同行しました。  
※まだこのパンダとロケットのプリントは試作ですのでボールにイラストはついていませんでした。

山間の広々とした敷地に元気な子供の声が響きます。  
岩崎さんは月に1回この場所で年長・年中児を対象にシナプソロジーに基づく体幹トレーニング、  
知育・発達トレーニングを専門トレーナーとして指導を行っておられます。



12月、霜が降りるような寒い日ですが、子どもたちは半そで裸足!!  
まずは自分たちでマットを用意。



準備体操からボールを使った体操が始まりました。  
ボールにのってV字バランスできるかな?って、  
いやいや難易度高いでしょ、と思っていたら  
岩崎さんが「やってみる?」と大きな声で園児たちに声をかけると大きな声で一斉に「やってみる!!」と返事がありみんな果敢に挑戦しています。



「ロケットだと思って、太ももにロケット挟んでゴロンゴロン、ちゃんともとに戻れる?おへそ見たらできるよ」  
岩崎さんのポジティブな声掛けで子どもたちの体操がぐっと上達!



「ポッキーはまっすぐだよ、こんな曲がったポッキーの人いないかな?」  
子どもたちにわかりやすい言葉でうまく子どもたちを誘導。

岩崎さんの教え方のコツは、失敗を恐れずやってみることが大切なので、  
「ボールを落とさないようにやってみて」というのでなく「ボールが落ちたら拾ってやり直してね」と声がけするように心がけておられます。  
そして、園児にとって必ず「やってみる?」と声をかけ失敗してもやろうという意欲を掻き立てるようにしているそうです。



「頭にロケットのせて運動場のほうを見ながら進んでね。  
落としたら拾ってそこから始めてね。やってみる?」  
「やってみるー」元気な声でどンドンみんな挑戦して  
います。みんな元気げんき。

今、ロケパン体操の音楽も制作中とのこと。  
どんな体操になるのか楽しみです。



人懐っこい挨拶が上手なキラキラした子どもたちがすっかり好き  
になったサンモール榎本社長、「またくるね♡」と約束していま  
した。次回は体操に参加してほしいです。半そで裸足で。笑

# 株式会社広島元氣いっぱいプロジェクト

連絡先

〒731-3167広島県広島市安佐南区大塚西6-14-1-1102

TEL:082-848-6469 Fax: 082-848-6469

E-Mail: info@h-genkiippai.jp

ホームページ <http://h-genkiippai.jp>